

クマ治療注射に関する説明書・同意書

❖ クマ治療注射について

新世代エイジングケア注射(スネコス注射)で、クマの悩みを総合的に改善することを目的とした治療です。

この施術は、非架橋の低分子ヒアルロン酸と6種類のアミノ酸を真皮層に注入することで、目の下のクマなどの改善が期待されます。

❖ 適応症例

目の下のクマ

❖ 治療方法と経過

洗顔後、注射器を用いて治療を行います。真皮層に直接注射することにより有効成分を注入します。

❖ 注意事項および副作用

アレルギー: 注入に用いられるスネコス注射は、主成分が非架橋ヒアルロン酸と6種類のアミノ酸でできており、これらは体内に本来存在する成分であるためアレルギーを起こす危険性は極めて少ないといわれていますが、可能性がゼロではありません。過去にヒアルロン酸やアミノ酸でアレルギー反応を起こした経験がある場合は、事前に医師に相談して下さい。

感染: 注入操作は、針の刺入部位を消毒後、適切な清潔操作のもとに行いますが、まれに感染を起こすことがあります。感染の予防の為に針を刺した箇所は清潔に保って下さい。

- ・施術中はある程度の痛みを伴います。痛みが強すぎる場合は我慢せず、医師にお伝え下さい。
- ・まれに内出血が起きることがあり、一般的に1～3週間ほどで徐々に吸収され消えますが、出血量、出血部位によってはごくまれに吸収されるまで1ヵ月以上かかる場合があります。
- ・色素沈着が起きることがあります。通常は数ヵ月かけて徐々に改善していきますが、ごくまれに改善されない場合がございます。
- ・施術翌日からメイクも可能ですが、1週間程度は刺激の強い化粧品、ピーリング作用のある化粧水などは避けるようにして下さい。また、日焼け止めを使用して下さい。
- ・施術後数日は炎症や浮腫、赤みが強くなる可能性があるため、激しい運動、サウナ、飲酒を避けて下さい。
- ・施術により通常と異なる症状、合併症を認めた場合は、適切な処置を行います。
- ・針刺し等、事故による感染予防のために必要に応じて採血のご協力をお願いする場合がございます。

✿ 治療が受けられない方・注意が必要な方

- ・皮膚疾患や皮膚の炎症、感染症(HIV、B型肝炎、C型肝炎等)がある方、極端に肌が弱い方
- ・以前、スネコスでアレルギーを起こしたことがある方
- ・妊娠中・授乳中の方
- ・血をサラサラにする薬を服用している方
- ・シリコンを用いた整形を行っている方

治療中は必ず担当医師の指導に従って下さい。医師の指導に従わない場合、十分な治療効果を得られないだけでなく、障害が発生する場合があります。また、治療の過程で異常を感じた場合は必ず医師や看護師に報告し、必要時は医師の診察を受けその指示に従って下さい。また、当院では治療経過の確認のためにカルテ用の写真撮影を行っております。写真撮影の同意がいただけない場合には経過確認が十分にできないため施術効果に関するお問い合わせや施術の影響による合併症(皮膚トラブル・神経症状など)が生じた場合などについて、適切な処置ができない可能性があります。また、合併症が生じた場合の治療費は別途発生いたします。

クマ治療注射に関する同意書

私は上記のクマ治療注射の作用・副作用および安全性について十分に理解し、
クマ治療注射を受けること、写真撮影に同意します。

年 月 日

患者氏名

*18歳未満の方は保護者の（18歳未満の方のみ）
同意書が必要です。 保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんARTクリニック 美容内科・美容皮膚科」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。

 にしたんARTクリニック
美容内科・美容皮膚科